

トピックス

積層セラミックコンデンサ関連テープの生産能力を大幅増強

近年、テレワークの拡大や高速通信規格「^{ファイブジー}5G」、電気自動車（EV）の普及などで、電子部品の需要が大幅に増加しています。当社では電子部品メーカー各社の積極的な設備投資計画を受け、積層セラミックコンデンサ関連テープの生産拠点である土居加工工場（愛媛県）と熊谷工場（埼玉県）への増産投資を決定。総額約200億円を投じて、2025年3月までに新工棟の建設と新設備導入を順次進めていく計画で、自動化・省人化や省エネルギー、CO₂排出量の抑制などにも配慮した生産体制を構築します。今後も成長市場への高品質製品の安定供給に向けて、積極的な投資を展開していきます。



熊谷工場の既存工棟

● 積層セラミックコンデンサ

電気を蓄えたり電流を整えたりする機能などを持つ1mm角にも満たない大きさの電子部品で、高性能スマートフォンには約1千個、EVには約1万個搭載。内部に積層される厚さ千分の1mm以下のセラミックシートの形成に当社のテープが使用されており、0.25mm角以下の極小コンデンサの製造にも対応しています。



紙工作を楽しめるウェブコンテンツを公開しています

1964年に販売を開始した当社色画用紙「ニューカラー Rシリーズ」は、豊富な色数と図画工作に適した紙厚や強度、風合いが特徴の国内トップブランドです。同シリーズの魅力を多くの方に知っていただくため、当社ではさまざまな特殊紙を紹介する特設ウェブサイトに、色画用紙を使った紙工作作品のコンテンツを設けています。NHK Eテレの幼児向け番組内でコマ撮りアニメーションの美術造形などを手がけるやました ともえ山下 知恵氏監修の下、各季節のイベントに合わせた作品を随時掲載。作品制作用の型紙をダウンロードすることもでき、小さなお子様のいるご家庭や教育現場にぴったりのコンテンツになっています。



動画や写真で作り方を分かりやすく紹介

スマートフォンなどで右記の二次元コードを読み取ると、特殊紙の特設ウェブサイトに簡単にアクセスできます。



www.specialty-papers.com



リンテック流 名言・格言集

皆様の暮らしを豊かにする当社の製品や技術などをイメージした“リンテック流”のオリジナル名言・格言と、目を引く偉人風のシルエットを組み合わせて表現した新聞広告シリーズです。

【掲載紙】 日本経済新聞、讀賣新聞、朝日新聞、毎日新聞、産経新聞、北海道新聞、中日新聞、中国新聞、西日本新聞、上毛新聞、神戸新聞、愛媛新聞、日刊工業新聞、化学工業日報

リンテック流
名言・格言集

容易に見える
物事にこそ
学び取るべき
知恵がある

空気が入っても簡単に押し出せて
きれいに貼れるラベル素材

リンテック株式会社

1月 January 掲載広告

当社では、空気が入っても簡単に押し出せてきれいに貼れる独自の粘着剤設計を採用したラベル素材を開発。粘着剤層に形成された溝から空気を外に出す仕組みで、浮きや膨れが発生しやすいプラスチック成形品に貼るラベルや大判の表示ラベルなどに適しています。

リンテック流
名言・格言集

僅かな好機を
どう生かすか
それが飛躍の
鍵となる

太陽光を効果的に反射・拡散させ
室内を明るくする省エネ・採光フィルム

リンテック株式会社

2月 February 掲載広告

窓ガラス全面に貼ることで、直射日光が入らず暗くなりがちな部屋でも明るくできるのが当社の採光フィルムです。フィルムの内部に微細な凹凸をつけることにより、外光を天井などに効果的に反射・拡散させて明るい室内空間を実現。照明電力の削減・省エネルギーに寄与します。

リンテック流
名言・格言集

自分を変える
勇気さえあれば
きつと未来も
動き始める

持続可能な社会の実現に向けて
私たちが変わり続ける

リンテック株式会社

3月 March 掲載広告

今年度は、皆様の暮らしを豊かにする当社の製品や技術を紹介してきました。目まぐるしく変化する環境の中、私たちはこれまで培ってきた知見をベースに独自技術を進化させ、新たな成長に向けて変わり続けることで長期ビジョンに掲げる持続可能な社会の実現に貢献していきます。

詳しくは
こちらのサイトで
御覧いただけます

**DREAM
FACTORY**

www.lintec.co.jp/dream/ad

四半期連結財務諸表

四半期連結貸借対照表(要約)

(単位：百万円)	当第3四半期 連結会計期間	前連結 会計年度
流動資産	187,008	170,098
固定資産	115,729	110,164
① 資産合計	302,738	280,262
流動負債	76,654	63,506
固定負債	19,125	19,406
② 負債合計	95,780	82,912
③ 純資産合計	206,957	197,350
負債純資産合計	302,738	280,262

四半期連結損益計算書及び 四半期連結包括利益計算書(要約)

(単位：百万円)	当第3四半期 連結累計期間	前第3四半期 連結累計期間
④ 売上高	191,245	171,768
売上総利益	50,149	42,388
販売費及び 一般管理費	32,378	30,687
⑤ 営業利益	17,770	11,700
経常利益	18,558	11,454
税金等調整前 四半期純利益	18,828	11,484
⑥ 親会社株主に帰属する 四半期純利益	13,373	7,936
四半期包括利益	18,522	6,003

■ ポイント!

① 資産合計

「のれん」などが減少しましたが、「棚卸資産」「流動資産その他」「有形固定資産」などが増加したことにより、総資産は224億75百万円増加しました。

② 負債合計

「長期借入金」「未払法人税等」などが減少しましたが、「流動負債その他」「支払手形及び買掛金」などが増加したことにより、負債は128億68百万円増加しました。

③ 純資産合計

自己株式の取得などによる減少がありましたが、「利益剰余金」「為替換算調整勘定」などが増加したことにより、純資産は96億7百万円増加しました。

④ 売上高

収益認識会計基準の適用により、オプティカル材事業部門が大幅に減少しましたが、アドバンストマテリアルズ事業部門が好調に推移したほか、そのほかの事業部門も需要が回復したことなどにより、売上高は194億76百万円増加しました。

⑤ 営業利益

電子・光学関連の増益に加え、印刷材・産業工材関連が黒字化したことなどにより、営業利益は60億69百万円増加しました。

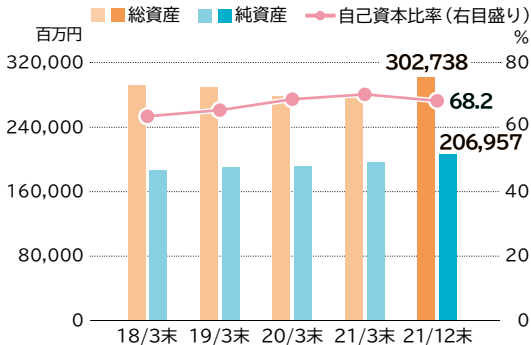
⑥ 親会社株主に帰属する 四半期純利益

営業利益の増加に加え、為替差益や米国子会社買収に伴う負ののれん発生益の計上などにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は54億37百万円増加しました。

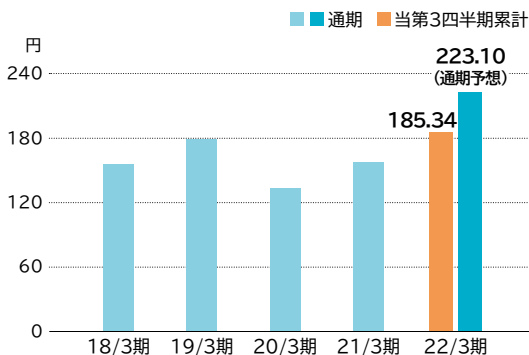
四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位：百万円)	当第3四半期 連結累計期間	前第3四半期 連結累計期間
営業活動による キャッシュ・フロー	20,887	23,904
投資活動による キャッシュ・フロー	△10,537	△6,057
財務活動による キャッシュ・フロー	△10,973	△13,969
現金及び現金同等物の 四半期末残高	58,649	55,456

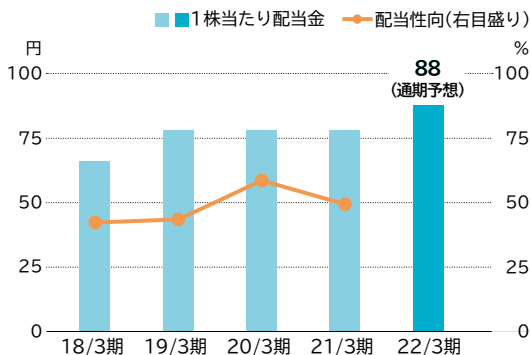
総資産・純資産・自己資本比率



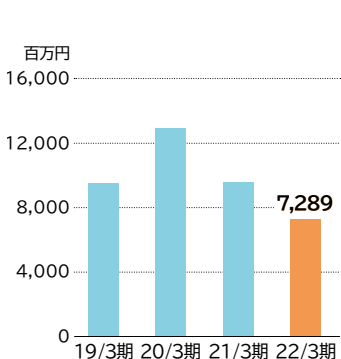
1株当たり四半期(当期)純利益



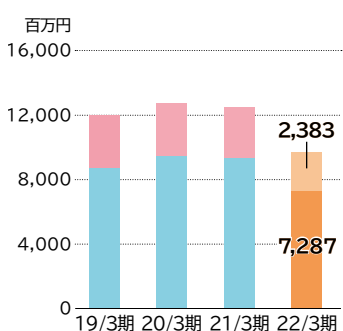
1株当たり配当金・配当性向



設備投資額



減価償却費 のれん償却額



研究開発費

